土建しんぶん

墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1―11―4
TEL〔3640〕2411
発行者　山本繁樹
新聞代は組合費に含まれています　定価30円

〈墨田支部〉

インフルエンザ予防接種補助

インフルエンザが流行する季節です。予防接種はお済みですか？まだの方は土建国保の補助を利用して接種しましょう。詳しくは支部事務所まで。

すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

就業実態調査

一昨年、全国建設工事業国保組合（土建国保とは全く関係ありません）の異業種や法人の厚生年金未適用といった不適正加入についての報道がされました。これを受けて厚生労働省や会計検査院は、全国の国保組合に対して重点的に調査を行っています。そこで東京土建では、国保組合の仕組自体と信頼を守り、土建国保の適正運営を示すため、土建国保に加入されている皆さん（本人加入の方）全員から就業実態申告書の提出をお願いすることになりました。

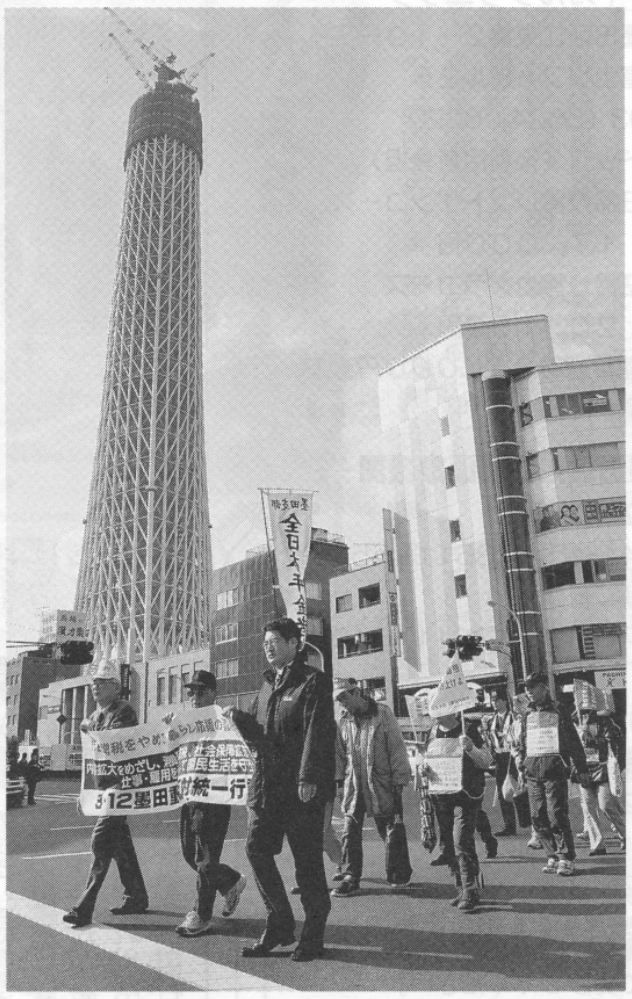
申告書と建設産業従事の確認書類を必ず提出してください

すでに提出していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。まだ未提出の方は、就業実態申告書と共に、建設産業で働いていることを確認できる書類を今月中に必ず提出してください。記入方法など、ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください

尚、昨年の4月1日以降に加入された方と、今年の3月31日までに75歳になる方は調査対象から除かれています。

東京土建墨田支部　TEL 03-3614-3806

消費税増税は誰のため？



昨年の統一行動デモ行進

鳩山首相の後を継いだ菅内閣は「強い経済、強い財政、強い社会保障を一体として実現する」をスローガンに掲げ、「国民生活が第一」から大企業の国際競争力重視へ、社会保障・福祉重視から財政再建重視へ、脱官僚から官僚と一体となった政策運営へ、対等な日米関係から緊密な日米同盟へと転換し、「構造改革推進と日米同盟深化」へと舵を切りました。

そんな中、首相交代により内閣支持率はV字回復し、消費税増税への一定の支持も得られたとし「消費税増税を年度内にまとめ、税率は自民党案の一〇%を参考に、総選挙後に実施」と掲げ、参議院選に臨みました。しかし国民の消費税増税への警戒と反発や、首相自身の二転三転する説明もあり、民主党は惨敗し衆参ねじれ国会のもとで消費税増税戦略の見直しを余儀なくされました。

自民党時代から「消費税は社会保障のため」を理由に、導入・増税をしてきました。菅首相もまた「高齢者にかかる福祉費用は新しい税率でほぼ消える」と訴え、高齢者福祉のためのように主張しています。しかしこれは、国民に「消費税はやむを得ない」と思わせるごまかしです。一九八九年の導入以降、社会保障費用は削減され続け、医療・介護・福祉・年金など、社会保障制度はいずれも改悪の連続でした。消費税は社会保障のためにはなっていません。

財政危機についても、長年にわたる大企業・大資産家への優遇税制により、税収不足をもたらしたことが一因となっています。財政危機を作ったのは誰か？そのことで巨額の利益を得たものは誰か？その責任を問わずに、国民がそのツケを払わされることは許されるものではありません。

確定申告相談会

2月14日(月)～2月28日(月)

上記日程で確定申告相談会を行います

時間　午前10時～午後5時（12～1時は昼食）
場所　東京土建墨田支部会館4階
協同組合すみだ建築センター内

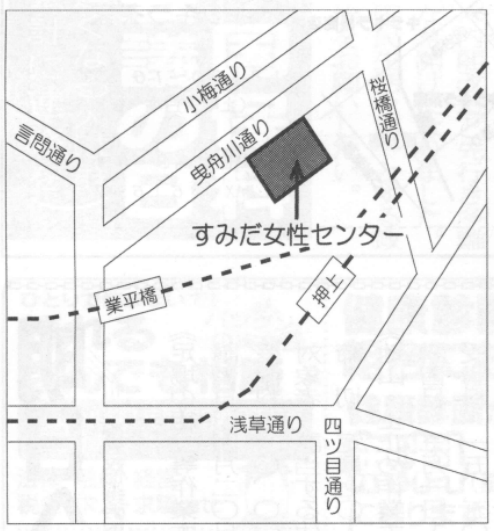
持参していただくもの
- ☆確定申告書
- ☆昨年の確定申告書の控え
- ☆収入・経費等が分かる整理簿・帳簿
- ☆年金・健康・労災保険料等の領収書
- ☆生命・地震保険等の控除証明書
- ☆医療費・薬代の領収書（年間10万円以上）
- ☆配偶者の収入金額がわかるもの
- ☆印鑑
- ☆住宅ローンの残高証明書（住宅借入金控除）
- ☆事務手数料

※相談会後半は大変混み合いますので、前半にお越しいただくことをお奨め致します

集団申告に参加を
今年は3月11日

毎年、全国で行われている「三・一三重税反対統一行動」（集団申告）。今年は三月十三日が日曜日のため三月一一日(金)に行われます。場所はすみだ女性センターで、午後一時より開始です。

昨年の統一行動は全国五七〇ヶ所で取り組まれ、約一六万五千人が参加しました。税制改悪にストップをかけるため、皆さんもこの集団申告に参加し「庶民大増税・消費税増税反対」「仕事・雇用を増やせ」といった声を上げていきましょう。



すみだより

今、墨田区といってまず思いつくのは「スカイツリー」だと思うが、私が福島県で働いていた一五年前、福島県の方に墨田区について話す時「隅田川花火大会と両国国技館があるところ」と説明していた▼そんな墨田区を代表する名所である両国国技館を舞台にする日本の国技「大相撲」が八百長問題で揺れに揺れている▼墨田区で育った私は、街で力士を見かける事も多く、相撲が身近な存在で、今でも相撲が大好き。それだけにこのところの大相撲の不祥事続きは残念というしかない▼八百長について「これまではなかった」と放駒理事長は会見で言っていたが、日本中が「ウソつけ！」と思っているだろう。私も思っている。テレビを見ているだけでも、いわゆる「無気力相撲」と思われる取組はいくつもあった▼「もうやめてしまえ！」という意見もあると思うが、これを機にすべてのウミを出し切って、本当に、本当に生まれ変わって、またみんなに楽しまれる「大相撲」を見せて欲しいと、切に願う。